



厚別通



令和7年度 NO.8 令和7年9月26日 011-892-7555

子どもたちの自己肯定感を高めるために



特別支援教育コーディネーター 森 由紀子

子どもたちが学校で過ごしている間、どの子も**【誰かの支援】**や**【教育の手だて】**を必要としています。読むことが苦手、書くことが苦手、座っていることが苦手、集中することが苦手、運動が苦手、コミュニケーションが苦手など、一人一人が悩みや困り感を抱えながら、その解決に向けて日々努力しています。**障がいのあるなしに関わらず、誰もが教育的ニーズをもっているのです。**

「『頑張れ、頑張れ』って、僕たちは言ってしまうがちだけれど、子どもたちはみんな、もう十分頑張っているんだよね。」

20年ほど前に尊敬する同僚が発した言葉は、私の教育の原点となっています。大人たちは、つい「こうあるべき」「やらせなきゃ」と大人の当たり前をつくってしまいがちです。でも、まずは「挨拶ができた。」「10分間集中できた。」「片付けができた。」など**当たり前に行っている子どもたちの「すごい行動」を認めることが**、子どもたちの自己肯定感を高める第一歩だと考えます。

私子どもたちとの間で大切にしている言葉の一つに「まあ、いいか。」という言葉があります。子どもたち自身が「できなくても大丈夫。」という心の余裕がなければ、自立するときや社会参加する際に「生きにくさ」を感じてしまうからです。大人も子どもも「まあ、いいか。」の精神はとても大切だと思います。



子どもたちが自分のよさや可能性に気付けるように、様々な場面で選択肢を与え、自分で方法を見付けさせることも大切です。自己選択、自己決定力が自己肯定感の高まりにつながっていくからです。

子どもたちがこれからの社会を前向きに生きていくために、一人一人の教育的ニーズを十分把握し、「子ども一人一人が大切にされている」と実感できる学校づくりを進めていきます。

前期の通知表を配付します

9月30日（火）に前期の通知表を配付します。通知表『厚別通の子ども』は、職員が見とった、学校での子どもの様子を学習と生活に分けてお伝えします。学校と家庭が子どもの学びの様子を共有することで、よりよい関わり方や学習指導の方法について、共通理解をしながら進めていきたいと考えています。

昨年度より『保護者からの欄』がなく**なり押印（サインも可）のみと変更しました。**

詳細につきましては、30日に配付する通知表の裏面【通知表の見方】をお読みください。



秋の個人懇談について

「すぐーる」にて、懇談日程を調整していただきありがとうございます。

今年度の個人懇談を以下の日程で行います。お子さんの学習や生活の様子、交友関係、家庭での様子などについて話し合い、後期の指導に役立てていきます。短い時間ではありますが、有意義な時間にしたいと思っております。

10月1日（水）～7日（火）

<全校4時間授業 懇談時間 13:35～>

※クラスごとの日程配付は行いません。**「すぐーる」の日程調整機能にて日時の確認をお願いいたします。**

※御来校の際には、上靴と靴袋の御準備をお願いします。

※お車でのご来校は、御遠慮ください。自転車での来校は可能です。温室横の駐輪場を御利用ください。

学びを深め生きる基盤となる読書



司書教諭 安藤 理恵子

平成13年(2001年)に『子どもの読書活動の推進に関する法律』が定められ、これに基づいて令和5年には『第5次子どもの読書活動推進に関する基本的な計画』、令和4年には『第6次学校図書館整備等5か年計画』と、国を挙げた読書推進が継続して進められています。これは、読書活動が子どもたちの成長、学びにとって非常に重要であることを示しています。

『子どもの読書活動の推進に関する法律』では「読書活動は、子どもが言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものである」としています。**読書は、学力を支える言葉の力を育むと同時に、自分では経験したことのないこと、自分とは違う考え方があることなどにも思いをはせる想像力を養います。まさに「人生をより深く生きる力」を付けることができます。**

子ども時代に読書習慣をつけることは大変重要です。**子どもの時に「読書は楽しい」という経験を味わう**ことで、大人になっても読書に抵抗がなくなり、自ら学び続けなければいけない変化の激しい現代社会においては大きな糧となります。

この夏休み、本校の図書館を使いやすくするために大掛かりなリニューアルをしました。本が探しやすい、新しい本を入れる余地が大幅に増えました。

これを機に、子どもたちが「本を読むことは楽しい」

「本を使って学ぶことはおもしろい」という思いを深め、

厚別通小学校の読書活動がさらに充実することを願っています。



教職員の研鑽のために

本校では、教職員の研鑽のために授業研究を行っています。一つの授業について集中して研究を行い、その授業をすべての教諭が参観します。参観後は研修会を開き、子どもたちにとってより良い授業の方法について討論を行います。

授業研究はすべての学年で行っています。そのため、全教諭が授業を参観することが年に数回あります。この時間はおもに自習となりますが、体育や図工など実技・実習を伴う活動を避け、適切な課題を設定した自主学習の時間としています。自主学習の時間帯は、担任外の教諭や学びのサポーターが各教室を巡回し、安全管理に努めています。

教師の指導力向上のための時間であり、子どもたちに大きく還元できる場であることを御理解いただけましたら幸いです。



Kitaraファースト・コンサート

〈10月29日(水) 10:00〜〉

出演:札幌交響楽団

会場:札幌コンサートホール Kitara

札幌市と近隣市町村で形成される、さっぽろ連携中枢都市圏の小学6年生を、札幌コンサートホールに招待し、本格的なオーケストラ演奏を鑑賞する機会を提供することで、次代を担う子どもたちの豊かな感性や創造性を育ぶ事業です。

詳細な日程や内容については、6学年便り等でお知らせいたします。



下校時刻について



次第に日暮れが早くなってきました。御家庭でも帰宅時刻や遊ぶ場所、帰宅時に通る道をお子さんともう一度御確認ください。なお、**10月から帰宅時刻は午後4時30分(この時間には在宅している)**ですが、帰宅時刻にかかわらず、**暗くなる前に帰宅するように声掛けをお願いします。**

10月30日(木)16時から、PTA一人一役の方やスクールガードの皆さん、厚信会警防部の皆さんに御協力をいただき、地域の防犯パトロールを行います。地域・家庭・学校ぐるみで、児童が安心して生活できる環境づくりについて、御家庭でも話題にしてみてください。



10月の行事予定



水	1	【全校4時間授業】秋の個人懇談① 全校朝会③（任命式・活動報告）身体計測（1・3・5年）
木	2	【全校4時間授業】秋の個人懇談② 身体計測（2・4・6年・あくしゅ）
金	3	【全校4時間授業】秋の個人懇談③ キャリア・パスポート記入③ いじめアンケート⑤（シャボテン）
土	4	
日	5	第27週
月	6	【全校4時間授業】秋の個人懇談④ P)資源回収③
火	7	【全校4時間授業】秋の個人懇談⑤ 通知表回収締切
水	8	あいさつの日⑥ 出前授業（アスリート5・6時間目 6年） 校外学習（町たんけん 2年）
木	9	校外学習（町たんけん 2年）
金	10	宿泊研修①（5年）P)給食試食会
土	11	宿泊研修②（5年）
日	12	第28週
月	13	スポーツの日
火	14	【5年生 土曜日の振替休業日】 ペアベ学年交流週間（～18日）
水	15	出前授業（薬物乱用防止教室 6年）
木	16	校外学習（円山動物園 あくしゅ）
金	17	
土	18	
日	19	第29週
月	20	クラブ⑥ 出前授業（タグラグビー1・2時間目 3年）
火	21	【特別日課全校4時間授業】札幌市教育研究推進事業秋の研究集会
水	22	出前授業（タグラグビー1・2時間目 3年） P)アベニュー祭り準備
木	23	P)アベニュー祭り
金	24	出前授業（タグラグビー1・2時間目 3年）
土	25	
日	26	第30週
月	27	【4時間授業1・2年】委員会⑨
火	28	P)テトラパック回収④
水	29	校外学習（Kitara ファースト・コンサート 6年）
木	30	出前授業（「教えて！ファイヤーマン」 3年） P)防犯パトロール④（16：00～一人一役）
金	31	厚別北中学校訪問（合唱交流会 6年）

熱中症対策期間を

9月いっぱいまで終わりにします

朝晩が涼しくなり、最高気温も下がってきたため、熱中症の対策期間を9月いっぱいまで終了します。

10月からは、学習に集中して取り組めるよう、飲水は学習準備時間（休み時間）にすることとします。

また、**水筒の中身も水かお茶**にいたします。（10月～5月はスポーツドリンク不可となります。）

